



21春闘での「係数2」の実損回復に向け 二期連続の赤字を何としても克服し 後輩たちの未来を切り拓こう!

《東京地本第 4 回座談会での参加者の意見》

- ✦ ふざけるな！所定昇給だ。悔しくて堪らない。
- ✦ 生涯賃金の定昇が簡単に切り崩された。心が離れてしまう。
- ✦ JRバス関東も親会社に追随した。組合員の減少が影響している。
- ✦ 一度カットされると、係数 4 に戻すのは大変だ。今がターニングポイント。
- ✦ 未加入者も含め、職場の評価は「やむなし」「残念」が相半ばだ。
- ✦ 経営側の身を切るコストカットが見えない中、どうにも吹き抜けない。
- ✦ 閉塞した空気感が職場を覆っている。会社と社員とのエンゲージメントの低下が危惧される。
- ✦ 「変革 2027」を踏まえ「JR東日本の構造改革」を実現しなければ、赤字は克服できない。しかし、今の状態ではみんなで頑張ろうとは思えない。

参加者の意見は様々でしたが、鉄道を愛する私たちが諦めません！
安全を第一に、職場と仕事と生活を守り抜き
開たく感を打ち破るために共にたたかきましょう！